

広報

みなみたね

鉄砲伝来と宇宙へはばたくまち

4

April 2023
vol.765



第19回種子島ロケットコンテスト
(関連記事3ページ) (令和5年3月5日撮影)

南種子町 LINE
公式アカウント

株式会社リスペクトの南種子町への進出に関する協定調印式

株式会社リスペクトの南種子町への進出に関する協定調印式



3月13日（月）役場研修センター2階大会議室において、本町と株式会社リスペクトとの間で南種子町への進出に関する協定の調印式が実施されました。

調印式では、関係者立ち合いのもと、小園裕康町長と株式会社リスペクト伊藤定紀代表取締役が協定書に署名・調印を行い、立会人である鹿児島県が協定書を確認し、協定が成立しました。



協定書への署名・調印

今回の南種子町への進出は、本町の主要作物である「サトウキビ」を使用した「オーガニクス」を製造し、新たな商品開発を行うことを最初の目的としています。

本町が推進している有機農業の更なる普及や魅力的な町づくりにも深く関係があり、新たな雇用の創出や地域経済の浮揚・発展への寄与が期待されます。

株式会社リスペクトでは、上中西之町に種子島事業所を構え、2月からサトウキビの絞り作業を開始しており、4月から「オーガニクス」の製造開始、8月からの販売開始を予定しています。



あいさつを行う
伊藤定紀代表取締役

株式会社リスペクト 概要

- 所在地：滋賀県大津市仰木4丁目 4641-1
- 設立：平成17年8月
- 従業員：30名（パート含む）
- 代表者：伊藤 定紀
- 業務内容：発酵食品の製造販売、健康食品の輸出、健康食品原料の輸入卸販売（主に健康食品・化粧品販売会社、オーガニック専門店などに対し、植物発酵エキスや健康補助食品などをOEM（他社ブランドの製品を製造すること）として製造・販売。加工所は「有機JAS認証」を取得、有機植物発酵エキスの製造を日本で唯一行っている。）

第19回種子島ロケットコンテスト大会

3月2日(木)から5日(日)にかけて、第19回種子島ロケットコンテスト大会が開催されました。この大会は、手作りによるモデルロケットや衛星機能モデル(CanSat)を開発・製作し、技術やアイデアを競う大会で、実に4年振りの現地開催となった今大会には、全国の大学や高専、高校などから、ロケット部門53チーム、CanSat部門49チームの計102チーム435人が参加し、2部門計7種目で技術発表や競技、ワークショップなどが行われました。競技が行われた3月5日(日)は、天候にも恵まれ、会場となった宇宙センターグラウンドには多くの参加者や見学者が訪れました。



技術発表会
(ロケット部門)

技術発表会
(CanSat部門)

◆大会結果 (チーム名・所属の順に記載) ◆

●ロケット部門

種目1《滞空・定点回収》

優勝 ドキドキロケット同好会 鹿児島県立種子島高等学校

種目2《ペイロード有翼滞空》

優勝 ロケヒコウキット Mk-III 東京農工大学

種目3《高度》

優勝 KYLEEROCKET- II ものづくり大学

種目4《インテリジェントロケット》

優勝 sky shot

早稲田大学宇宙航空研究会 (WASA) ロケットプロジェクト

●CanSat部門

種目5《自動制御カムバック》

優勝 STEP DogStar 筑波大学

種目6《遠隔制御カムバック》

優勝 HOTOGI 新潟大学 NiCs

種目7《オリジナルミッション》

優勝 Conidae 東京理科大学 R-SEC

●ロケットコンテスト大賞

各種目で優勝のモデルロケット・CanSat デザインのうち、次回以降の参加者が目指すのにふさわしいものに与える。

STEP DogStar 筑波大学

受賞されたみなさん、おめでとうございます！

YouTube
南種子町役場



競技 (ロケット部門)



競技 (CanSat部門)



ロケットコンテスト大賞受賞の
筑波大学「STEP DogStar」チーム

H3ロケット打ち上げについて

3月7日(火) 午前10時37分55秒(日本標準時)に、先進光学衛星「だいち3号」(ALOS-3)を搭載したH3ロケット試験機1号機が種子島宇宙センターから打ち上げられましたが、第1段の飛行は順調に行われたものの、第2段エンジンに着火がされず、衛星の軌道への投入が不可能となり、打ち上げは失敗しました。

この日、町指定の見学場には、島内外から約1700人の方が、新型ロケットの雄姿を見届けたいと集まりました。残念な結果ではありませんでしたが、H3ロケットが再び大型ロケット発射場に姿を現す日を、みんなで応援して待ちたいと思います。



▼南種子町生涯学習大会を開催しました

2月26日(日)、町福祉センターにおいて、第39回南種子町生涯学習大会が開催されました。

本町では、「町民1人、1学習、1スポーツ、1ボランティア」を推進し、活力と潤いに満ちた住みよいまちづくりをめざして、「みなみたね町民大学」を設置しています。

本大会は、みなみたね町民大学中央講座である「生涯学習講座」の学習成果発表の場として開催しています。

オープニングでは、生涯学習講座を卒業し、自主団体として活動している「HONACA AFRICA」の皆さまにアフリカンジェンベを披露していた

いただきました。

開会式終了後には、さわやか子供表彰授賞式、表彰伝達式の後、子どもの主張作文発表や高齢者学級、家庭教育学級の活動報告のほか、島間小学校、平山小学校児童による伝統芸能の披露、初級英会話講座、和太鼓講座の学習成果発表が行われました。その後、「観

光から繋がる空き家再生が生まだす地域おこし」と題して、NPO法人頼娃おこそ会副理事長の加藤潤氏による講演が行われ、講師自らがプロジェクトリーダーとして関わられた各地での取り組み事例などをもとに、今後のまちづくりに生かされるヒントをいただきました。



HONACA AFRICA の皆さまによるアフリカンジェンベ

子どもの主張作文発表

(本紙 6、7 ページに作品掲載)



長尾 幸直 さん
(中平小)



河野 怜那 さん
(南種子中)



島間小学校「十二提灯」の披露



和太鼓講座の発表



NPO 法人頼娃おこそ会 副理事長 加藤 潤 氏

各種表彰

○鹿児島県子ども会育成連絡協議会優良団体表彰

平野集落公民館青少年育成部

○熊毛地区子ども会育成連絡協議会優良団体表彰

下中地区公民館青少年育成部

○熊毛地区社会教育関係優良団体表彰

広田遺跡語り部の会

○南種子さわやか子供表彰（敬称略）

南種子町の児童生徒の優れた個性を発見し、これを表彰することによって、心身ともに健全な児童生徒を地域ぐるみで育むことを目的として行われています。



区分	学校・学年	氏名	区分	学校・学年	氏名	
スポーツ賞	大川小・6年	西園 麗音	親切友情賞	長谷小・4年	添谷 日向汰	
	荃南小・6年	向江 美海		島間小・5年	青山 昊太	
	西野小・6年	森 花実		花峰小・6年	高田 由華	
	南種子中・3年	中島 幸成		荃南小・6年	原田 愛夢	
	南種子中・3年	小脇 ひより		中平小・1年	日高 玲奈	
	南種子中・3年	松原 凜音		中平小・2年	寺田 実心	
	種中央高・3年	崎田 隆介		中平小・4年	立石 翔	
学芸賞	平山小・5年	長田 結花		中平小・6年	戸川 静空	
	平山小・6年	坂口 翔太郎		南種子中・3年	富田 歩	
	島間小・6年	船川 寛太		南種子中・3年	大川 彩萌	
	中平小・1年	佐藤 陽輝		南種子中・3年	西田 心愛	
	中平小・1年	雨田 崇汰		種中央高・3年	羽生 光助	
	中平小・4年	長尾 晴樹		リーダー賞	花峰小・6年	古川 丈人
	中平小・6年	浦邊 心緒			荃南小・6年	中島 幸乃
	南種子中・3年	森 遼達	西野小・6年		徳永 優珠	
	種中央高・3年	瀬口 紀生	中平小・6年		寺田 佳実	
読書賞	大川小・5年	玉木 沙羅良	南種子中・3年		浦邊 健斗	
	島間小・6年	柴 ころろ	南種子中・3年		岩元 珠希	
	中平小・1年	徳重 維千花	種中央高・3年		森 海偉	
	中平小・3年	加藤 葵	あいさつ賞		西野小・6年	砂坂 健
	種中央高・3年	八汐 悠真			中平小・2年	下園 夢翔
メディア賞	中平小・5年	北村 蒼良			中平小・3年	砂坂 匠
	種中央高・3年	立石 晃琉		中平小・5年	吉松 明弥	
ボランティア賞	種中央高・3年	高橋 太洋		種中央高・3年	坂口 星士郎	



品評会の様子



オスの部グランプリ鶏
(花峰小学校)



メスの部グランプリ鶏
(寺内安弘氏)

**インギー鶏品評会
3年ぶりに開催!**

2月26日(日)、第9回南種子町のインギー鶏(県指定文化財)品評会が盛大に開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止が続いていましたが、今年、3年ぶりの開催とあって、たくさんの方々にお越しいただき、来場者による審査投票も過去最多の88票でした。

現在、育種会では99羽のインギー鶏を飼育しており、品評会では会員の愛鶏14羽が出品されました。

せみのみんすけ

中平小学校 一年 長尾 幸直

「せみのぬけがらが、うごいているぞ。」
夕がた、おにいちちゃんとそとであそんでいたときに、ふしぎなせみのぬけがらを見つけました。ぬけがらだとせながあいているはずなのに、あいていませんでした。かんさつをつづけると、これはぬけがらではなくて、うかするまえのせみだとわかりました。ぼくは「うかするすがたをぜったいに見たい。」とおもいました。

ぼくは、この子の名まえをみんすけにしました。ぼくは、みんすけをそつともつて、いそいでいえにかえりました。おにいちちゃんに、「せみは、カーテンにつけてかんさつするんだよ。」
と、おしえてもらいました。みんすけは、カーテンにつけるまえは、よくうごいていたのに、つけたらすぐにうごかなくなりました。

それから五十ふんど。せながかわれて、みどりいろのはねがすこし出てきました。そのあとみどりいろのぶぶんが、すこしずつ大きくなりました。でもぼくは「まだまだうかし

ないな。」とおもいました。もつとみどりいろのぶぶんが大きくならないとだめだとおもったからです。

でも、うかがはじまって二じかんほど。みどりいろのぶぶんが大きくなりなくなりました。ぼくは、「さうごまで見たい。」
といつたけれど、おかあさんに、「もうねなさい。」

「もうねなさい。」
といわれたので、見たい気もちをがまんして、ねることにしました。

つぎの日のあさ、とびおきてむかうと、おかあさんが、
「うかは、しっばいしたよ。」
と、小さなこえでかなしそうにいいました。ぼくはそれをきいて、大きなこえでなきました。カーテンのところで、げん気にないているみんすけを見られるとおもっていたからです。かんさつしたり、手にのせたりしたいとおもっていたので、それができなくて、とてもかなしくなりました。

ぼくは、どうとくのじゅぎょうで、人のいのちとおなじように、ほかのいきものにもいのちがあつて、どのいのちも大せつにしないといけない

ことを学びました。そして、せみは、せい虫になると、一しゅうかんぐらいいしいきられないことを、せんせいにおしえてもらいました。もし、みんすけのうかが、せいこうしていたら、みんすけは、たのしくとんだり、いっばいうごいたりしていたかもしれません。

みんすけは、にわの木のところにかえしました。木のちかくなら、みんすけのなかまがいるとおもったからです。そして、手をあわせて「またなつになつたら、ぼくにあいにくてね。こんどは、大空をとぼうね。」とおいのりしました。

ぼくは、いきものが大すきです。さわつたり、かんさつしたりすることがすきです。ぼくとおなじ大せつないのちを、いきものももっていることをわすれないで、これからも大すきなきいものをさがしにいきたいです。

将来の自分

南種子中学校 二年 河野 怜那

中学二年生の今、私は「進路」について悩んでいます。私はまだ「進路」について考えがまとまっていないからです。

私は、生まれ育った種子島が大好きです。でも、「兄と同じように、鹿児島市内の高校に行きたい。」と漠然と思っています。母に、なぜ鹿児島市内の高校に行きたいのか聞かれませんが、私ははっきりとした理由を答えることができません。だから、いつも自分の「進路」について考えることから逃げていました。

だからまず、なぜ鹿児島市内の高校を希望しているのか考えてみました。鹿児島市には、たくさんの楽しい場所があります。それに対して私が住んでいる種子島には大きなショッピングモールや、みんなが楽しめる映画館や美術館などがありません。図書館はありますが、鹿児島市内の図書館の蔵書数と比べると物足りない気がします。文化的な刺激も、鹿児島市内の方が多いような気がするのです。高校も島内に二校。年々子供の数が減ってきていると聞いています。おそらく、高校から島の外へ行く人がいることも原因の一つだと思います。私の兄もその一人です。鹿児島市内の高校に通い、たくさんの場面で活躍の機会を与えら

れているそうです。そういうことを聞くと、さらに鹿児島市内の高校に憧れを持ちます。でも、それだけが大好きな種子島から出る理由だろうか、とも考えます。ずっと、そんなもやもやした気分でした。

そんな時、「脱炭素種子島未来ワークシヨップ」という会議に参加することになりました。この会議では、将来の種子島を今の種子島からどう改善していけばいいのか、島の中・高校生で考ええるというものです。このワークシヨップでは、今まで知らなかった種子島について知ることができました。ずっと住んでいたのに、こういう問題があったのだと気づかされました。そして、その中のいくつかの問題について自分なりに考えてみました。

まず人口問題です。私は進学や就職で島を出ていく若者が多いので、若者だけが減少していると思っていました。案外高齢者の方も少なくなっていることを知りました。人口減少に伴い病院の患者数が減ってきているというデータも見ました。医療や介護の面で、島の施設では受け

入れられず、やむを得ず島外に出る人もいると思います。そして、人口が減少することによって医療や介護の施設やそこに携わる人が少なくなっていくことも考えられます。そうなるかと安心して種子島で暮らせなくなりそうです。

私が小学校一年の時でした。母が弟を産むときに島では治療ができないということ、ドクターヘリで鹿児島市内の病院に緊急搬送されたことがあります。学校から帰ると伯母に「お母さん、ドクターヘリで運ばれたんだよ。」といわれて、とても驚いたことを覚えています。母に何日も会えない日が続いたので、「お母さんが死んだらどうしよう」、「お母さんに会いたい。」と毎日さみしく、不安な気持ちでいっぱいでした。

種子島に住んでいて一番の不安は、いざというときに治療が受けられないかもしれないということだと思えます。そこで、医療や介護の施設の充実や人員の確保が大切だと思えました。そして、常駐しているお医者さんがいない科の病気やけがでも、将来遠隔治療によって種子島に住ん

でいながら、本土と同じような医療が受けられるようになれば、もっと安心して種子島に住めるようになると思います。

次に林業です。種子島の魅力の一つは緑豊かな自然です。ですが、今「森林の高齢化」が問題になっています。私の父は林業の仕事をしていました。このことについて聞いてみると、木を伐採する人が不足している、木の高齢化が進んでしまっている、教えてくれませんでした。高齢化した木を定期的に切らないと、次世代に森林資源を残すことができなくなるそうです。高齢な木は用途が少なく、切っても価格が低いので、伐採されないうまま残ってしまいます。若い木は高齢な木よりもCO₂を吸収します。高齢な木を伐り、若い木を植えることで地球温暖化防止につながります。新しい木を植えるためにも伐採が必要。そのためにも林業関係者の確保が必要です。種子島全体で林業を支え、木の伐採、手入れをする人材の確保をすれば若い人たちの就職口が増えると思います。また人材不足が考えられるなら、木を切るロボッ

トなどを導入すれば島の緑が守られるかもしれません。そして、伐採した木をうまく活用できたら、今の「ウッド・シヨック」などの問題はなくなるかもしれません。

島には、私たちの世代が大人になる前に、これらの問題を解決しようと考えてくれる大人たちがいます。私は生まれも育ちも種子島です。種子島の自然と、種子島の人々の温かさの中で育ちました。ですが、種子島について知らないことがたくさんあります。

種子島の未来を創るのは、私たち若者の役目です。今のうちに、学ぶべきときに、いろいろなことを学び、経験したいと思えます。そして、発展していく島に関われるような進路を選びたいです。種子島には、ロケットや自然、歴史など他にもたくさん資源があります。それらを発展していく島づくりに、将来を担う私たち若者が有効活用していけるようになりたいです。

私の育った種子島が、いつまでもいつまでも住みやすい心温かいところであるために！

町道や農道の除草活動を実施する団体への 助成金を「道路ふれあい愛護活動報奨金」に改正

地区公民館や集落公民館、学校PTA、スポーツ少年団、消防団等々の活動の一環として、道路の除草活動を実施（1回につき道路延長100m以上）する団体を支援します。

これまで「道路ふれあい愛護活動」を実施している団体は、引き続き事前に手続きが必要です。実施していない団体は、この機会に地域内の通学路や農作業で使用する道路の環境美化を推進するため、「道路ふれあい愛護活動」を始めてみませんか？

＝道路ふれあい愛護活動報奨金交付要綱概要＝

【対象活動】

- 道路両側の路肩や法面の除草を行う。（路肩を含め概ね1メートル以上の範囲）
- 4月～9月末（前期）および10月～3月末（後期）のうちそれぞれ1回以上の除草を行う。
- 刈取りの高さは、できる限り根元に近づけることとし、構造物付近も同様とする。
- 刈取り後の草の処置は、飛散または雨水により流出して道路および水路など周辺に支障を及ぼさないよう集積し適正に処分する。

【報奨金額】

- 除草作業道路延長100m当たり1回につき3,000円
- ＜例＞ 除草活動 3,216mの道路を1回実施した場合
→ $3,216\text{ m} \times 3,000\text{ 円} \div 100 = 96,480\text{ 円}$ を交付する。

【交付対象路線】

- 町が管理する町道、農道路線

※都合により、実施路線に変更（追加や除外）が生じた場合でも、実施報告による内容で報奨金を交付します。

【交付対象外路線】

- 国道・県道・里道
- 上中中心地（上野、共栄、本町、山崎、上之平、仲西の各集落、大宇都、新栄町、焼野集落の一部）
- 多面的機能活動（通称：水土里サークル活動）の対象地区内路線

【手続の方法】

- ①町が指定する期日までに「道路ふれあい愛護活動事業計画書」を提出する。
- ②除草活動実施後、「実施報告書兼請求書」を提出する。
- ③報奨金の交付（前期・後期それぞれ終了毎に報奨金を交付する。）



町職員採用試験を実施します

◆職種および採用予定人員

土木…若干名
建築…1名

◆試験日時および会場

5月21日(日)
午前8時20分 受付開始
南種子町役場(研修センター)

◆受験資格

●土木

- 昭和63年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者。

●建築

- 昭和63年4月2日以降に生まれた者で、二級建築士の資格を有する者または令和5年度の試験において資格を取得見込みの者。

●各職種共通

- 日本国籍を有する者。
- 採用後の住所要件
- 南種子町内に居住すること。

◆試験の方法

- 教養試験
- 作文試験
- 事務適正検査
- 専門試験(土木のみ)
- 総合検査
- 面接試験

◆提出書類

- ①受験申込書
- ②履歴書(写真貼付)
- ③最終学歴の卒業証明書または卒業見込証明書
- ④免許証などの写し(資格を必要とする職種のみ)

※①、②については、所定の用紙を使用してください。受験申込書などについては、直接入手のほか、郵送やインターネットでの入手も可能です。

●直接入手の場合

- 役場総務課行政係で交付します。
- 郵送による場合

封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(140円切手を貼付し宛先を明記した角形2号封筒)を同封してください。

●インターネットによる場合

南種子町役場ホームページより

ダウンロードしてください。



〈町HP〉

◆受験票について

申込書を受理した際は、申込者に対し受験票を交付します。受験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、必ずご連絡ください。

◆受付期間

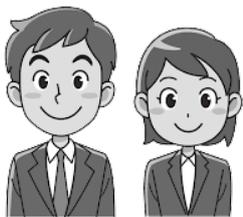
4月3日(月)から
4月28日(金)まで(必着)
午前8時半〜午後5時15分まで
※土日祝日を除く。

◆受付場所

総務課行政係(郵送可)

◆問い合わせ先

役場総務課 行政係
☎ 20 11111 (内線104)



町内各地で早期米の田植え始まる

町内各地において、3月中旬からコシヒカリの田植え作業が始まりました。南種子町は、温暖な気候を生かした超早場米の産地として有名です。今年は、約260ヘクタールの作付けが見込まれ、順調に生育すれば、7月中旬頃には収穫作業が行なわれます。

3月12日(日)は、天候も良く田植え日和で、上中河内の水田では、古市純一さん(新築物産)が、田植え作業を行っていました。



令和5年第1回 町議会定例会

令和5年第1回町議会定例会が3月1日（水）から16日（木）までの会期で開かれ、行政報告や一般質問などが行われたほか、令和5年度一般会計当初予算などの議案が審議されました。

行政報告

令和5年度第28期宇宙留學生の受け入れ状況について

第28期宇宙留學については、137人（うち家族留學41世帯65人）の児童生徒の応募の中から、関係者のご協力により、里親留學24人、家族留學20世帯30人、親戚留學2世帯2人、合計56人の受け入れを決定したところです。昨年度より7人増え、家族留學においては、17世帯から3世帯増の20世帯となり、年々増加傾向にあります。

第27期で受け入れた子どもたちは、コロナ禍ではありましたが、「特色ある学校行事」のほか、「ロケットの打上げ見学」や「たねがしま小旅行」など充実した留學生活を送っており、地元の子

どもたちも、留學生との交流を通じて、自分たちの住む南種子町のよさを再発見するとともに、全国に友達ができることの喜びを感じ取っております。

また、本年度留學生の残留者は、8世帯12人、家族を含めると24人が本町に居住する予定でございます。家族留學がスタートした平成29年度からの累計では、20世帯59人（うち留學生30人）の定住が促進されたこととなります。

宇宙留學制度は、今後も地元子どもたちと留學生の子どもたちが、お互いに切磋琢磨しながら勉強や運動に取り組むことで、教育の相乗効果が期待されるとともに、定住化にも繋がるものと考えており、現在、移住定住促進住宅整備事業にも取り組んでおります

ので、さらに促進してまいります。
観光物産館敷地内の有限会社大和インギーの里コンテナハウス設置に伴う許認可について

2020年10月19日に有限会社大和インギーの里より、観光物産館駐車場においてプレハブコンテナを設置し、串焼きなどインギー地鶏の特産品販売を行いたい旨の行政財産使用許可申請が提出され、受理いたしました。同月21日に観光物産館運営会議会長より、この申請に関して意見を聴取、「申請者は運営会議会員であり、また、設置目的が特産品の普及販売でもあり支障はない。他の会員より同様の申請が提出された場合も、町として同様に取り扱いが欲しい。」との回答があったところであります。

これを踏まえ、町として許可に問題ないと判断し、同月23日に南種子町公有財産管理規定第17条第1項第1号の規定により許可したところであります。

しかし、翌2021年4月12日

付で、行政財産である南種子町観光物産館（トンミー市場）の駐車場に、プレハブコンテナの設置を許可したことが違法との趣旨の内容で住民監査請求が町監査委員へ提出されました。この請求が提出された後、2021年5月25日に鹿児島県町村会顧問弁護士事務所に出向き相談を行ったところ、

「今回の案件は、観光物産館を利用する者のための特産品の普及啓発を目的とした売店であり、厚生施設に該当すると判断できる。また、利用者からのプレハブ設置に関して苦情等届いていないことから、用途目的を妨げているとは言いがたい。」

このことから、「今回の案件に対する違法性は全くない。」との判断を頂いたところであります。

同じように、本町監査委員会においても2021年5月28日に鹿児島県町村議長会顧問弁護士事務所に出向き相談を行い、本町監査委員も違法性は無いとの判

断を下し、2021年6月3日に
監査請求を棄却しております。

その後、2022年12月中旬か
ら店舗が稼働されておらず、ま
た、特産品以外の商品を販売して
いることを確認し、行政財産使用
許可目的に反している状況であ
ることから、2023年1月6日
付けで業務改善計画書の提出を
依頼し、1月末日までの提出期限
としておりましたが、期限内に提
出が無かったために、2月1日付
けで「行政財産の使用許可の取
消」を行い、2月24日までに原形
復旧するように通知しましたが、
撤去されなかったため、更に、2
月27日付でプレハブコンテナの
撤去について再通知をしたこと
ろであります。

これまでの経緯に納得いかず、
いろいろな意見を言われる方が
おりますが、これについては、
60日以内に不服申し立てができ
るようになっており、本日現在
で不服申立書の提出はなく、原
形復旧もされていない状況であ

ることから、町としては今後も
法律に基づきしっかりと対応して
まいります。

条例案件

南種子町役場課設置条例の一部を
改正する条例制定について

組織機構の再編として、町の健
康・福祉、生活環境政策の強化の
ため、「福祉事務所」を「保健福
祉課」から分離し、「保健福祉課」
を「くらし保健課」に改めるもの。

南種子町定住促進空き家活用住宅
の設置及び管理に関する条例の一
部を改正する条例制定について

下中里住宅改修工事が完了見
込みのため、4月から入居開始
となる空き家の設置と家賃を追
加するもの。

南種子町再編交付金事業基金条
例制定について

駐留軍等の再編の円滑な実施
に関する特別措置法に基づき交
付される再編交付金を有効に活
用するため、新たに基金を設置
するもの。

南種子町放課後児童健全育成事
業の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する
条例制定について

児童福祉施設の設備及び運営に
関する基準等の一部を改正する省
令に準じて、安全計画などの規定
を設けるため、所要の規定を改正
するもの。

南種子町河内温泉センターの設置及
び管理に関する条例の一部を改正す
る条例制定について

家族湯の利用促進を図るため、
家族湯の使用料などの見直しを
行うもの。

南種子町国民健康保険条例の一部を
改正する条例制定について

出産育児一時金の総支給額を
50万円に引き上げるため、所要
の規定を改正するもの。

南種子町国民健康保険条例の一
部を改正する条例制定について

国民健康保険法施行令の一部
改正に伴い、所要の規定を改正
するもの。

南種子町水道事業の設置等に関

する条例の一部を改正する条例
制定について

給水区域について見直しを行う
ため、所要の規定を改正するもの。

予算案件

令和5年度南種子町一般会計当
初予算

総額53億8千万円となり、前年
度当初予算から7.9%の減額。義
務的経費25億3913万3千円、
投資的経費2億9376万6千円、
その他の経費25億4710万1千
円（予備費含）となった。

【歳入の主なもの】

地方交付税24億円、国県支出
金9億9707万8千円、町
税8億849万7千円、町債
2億4070万円など

【主な投資的経費】

恵美之江線道路改良事業、轄之
牧線道路改良事業、生活道路対
策事業、上中西之線交通安全対
策事業、本町共栄線災害防除事
業など

【主なその他の経費】

ふるさと納税受注管理業務委託料、公立種子島病院組合負担金、熊本地区消防組合負担金、介護保険特別会計繰出金、みなみたね宇宙のまち応援基金積立金など

令和5年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計当初予算

総額8億3656万5千円となり、前年度当初予算から8.4%の減額。

令和5年度南種子町介護保険特別会計当初予算

総額7億2300万円となり、前年度当初予算から1.5%の減額。

令和5年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計当初予算

総額9491万5千円となり、前年度当初予算から0.2%の減額。

令和5年度南種子町水道事業会計当初予算

事業活動に伴う収益的収支は、収入が2億4251万円、支出は2億5162万2千円、資本的収支は、収入が1億6922万5千円、支出は2億5458万7千円となった。

次の補正予算5件については、各事業の確定および実績見込みによる今後の所要額について補正するもの。

令和4年度南種子町一般会計補正予算（第9号）

1994万5千円を追加し、予算の総額を65億8713万4千円とするもの。

令和4年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第5号）

9436万1千円を減額し、予算の総額を8億839万4千円とするもの。

令和4年度南種子町介護保険特別会計補正予算（第5号）

2910万5千円を減額し、予算の総額を7億1021万3千円とするもの。

令和4年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第5号）

152万4千円を減額し、予算の総額を9171万6千円とするもの。

令和4年度南種子町水道事業会計補正予算（第5号）

収益的収入を3万5千円減額し2億6095万2千円に、支出を66万8千円減額し2億4884万6千円とするもの。

また、資本的収入を26万4千円減額し1億3384万5千円に、支出を54万5千円減額し2億1207万5千円とするもの。

人事案件

教育委員会委員の任命について

前任者の退職に伴い、新たに選任するもので、下中の古市雪枝氏が任命されました。



教育委員の辞令を交付

3月の定例議会にて選任された、教育委員の古市雪枝氏（下中）に、3月2日（木）辞令が交付されました。

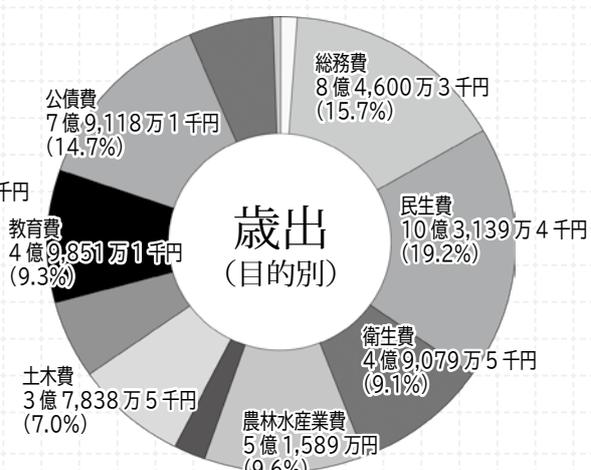
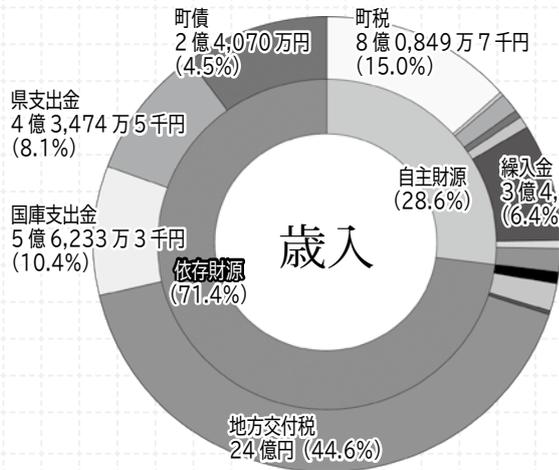
古市氏は、町立学校の学校評議員や町教育委員会外部評価委員など歴任され、適任と認められ選任されました。

これから、南種子町の教育行政にご尽力いただきます。



令和5年度当初予算

一般会計歳入歳出総額 **53億8,000万円**
(前年度当初予算比 7.9%の減)



※グラフの凡例については主要な項目のみ掲載しています。

■歳入

区分	予算額	構成比	区分	予算額	構成比		
自主財源	町税	8億0,849万7千円	15.0%	依存財源	地方交付税	24億0,000万0千円	44.6%
	繰入金	3億4,436万2千円	6.4%		町債	2億4,070万0千円	4.5%
	諸収入	6,996万4千円	1.3%		国庫支出金	9億9,707万8千円	18.5%
	その他	3億1,682万7千円	5.9%		その他	2億0,257万2千円	3.8%

■歳出 (目的別)

区分	予算額	構成比
総務費	8億4,600万3千円	15.7%
民生費	10億3,139万4千円	19.2%
衛生費	4億9,079万5千円	9.1%
農林水産業費	5億1,589万0千円	9.6%
土木費	3億7,838万5千円	7.0%
消防費	2億0,902万8千円	3.9%
教育費	4億9,851万1千円	9.3%
公債費	7億9,118万1千円	14.7%
諸支出金	4億2,973万8千円	8.0%
その他	1億6,907万5千円	3.1%
予備費	2,000万0千円	0.4%

■歳出 (性質別)

区分	予算額	構成比	
義務的経費	人件費	10億7,681万0千円	20.0%
	扶助費	6億7,114万2千円	12.5%
	公債費	7億9,118万1千円	14.7%
投資的経費	普通建設事業費	2億9,052万0千円	5.4%
	災害復旧事業費	324万6千円	0.1%
その他経費	物件費	8億5,927万5千円	16.0%
	維持補修費	6,450万5千円	1.2%
	補助費等	12億2,315万7千円	22.7%
	繰入金	2億8,308万1千円	5.3%
その他	9,708万3千円	1.8%	
予備費	2,000万0千円	0.4%	

■特別会計

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険	8億3,656万5千円	後期高齢者医療保険	9,491万5千円
介護保険	7億2,300万0千円		

■水道事業会計

収益的収支		資本的収支	
収入	2億4,251万0千円	収入	1億6,922万5千円
支出	2億5,162万2千円	支出	2億5,458万7千円

3年に一度の改選

農業委員および農地利用最適化推進委員の募集について

農業委員会では、現農業委員・農地利用適正化推進委員の任期が満了することに伴い、次期農業委員・農地利用最適化推進委員の募集を行います。

◆募集人数

- ・農業委員 12人
- ・農地利用最適化推進委員 8人
(小学校区ごとに1人)

◆応募資格

農業に関する識見を有し農地等の利用の最適化の推進に関する職務を適切に行うことができる者。

◆応募方法

応募用紙に必要事項を明記し、農業委員会へ提出。(応募用紙は、農業委員会で配布しています。または、町ホームページからダウンロードできます。)

◆応募期限 4月13日(木)まで



◆任期

- ・農業委員
令和5年7月20日から
令和8年7月19日まで
- ・農地利用最適化推進委員
農業委員会が委嘱した日から
令和8年7月19日まで

◆選任方法

- ・農業委員
農業委員会委員評価委員会候補者を選考し、議会の同意を得て、町長が任命。
- ・農地利用最適化推進委員
農業委員会総会で選考し、農業委員会が委嘱。

◆公表

応募状況は町ホームページ上で公開します。なお、応募に際し提出された内容(住所・電話番号などは除く。)は公表されます。

◆問い合わせ先

町農業委員会事務局
☎1111(内線300)

消防署だより「熊毛地区消防組合南種子分遣所」

☎2611060

★住宅用火災警報器のお知らせ★

住宅用火災警報器の設置および維持管理についてお知らせとお願いをします。

○住宅用火災警報器とは、火災の熱や煙を感じし警報音や音声、光の点滅などで火災の発生を知らせる警報器です。火災になる前に煙の段階で知らせてくれるので直ぐに消火や避難ができ、命や財産を火災から守ることができます。

○近年火災による死者の約7割は住宅で発生していることから、平成23年消防法の改正に伴い全世帯への設置が義務付けられており、まだ設置がお済みでないご家庭は早めの設置をお願いします。

すでに住宅用火災警報器を設置している場合は、火災時に適切に作動するよう維持管理が必要です。

「点検ボタンを押す、点検ひも引っ張る」など定期的に作動確認を行って下さい。また、設置から十年以上経過している場合は、電池切れや本体内部の電子部品の劣化により火災を感じしなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。

詳しくは、熊毛地区消防組合のホームページをご覧ください。か、最寄りの消防署へお問い合わせ下さい。



熊毛地区消防組合ホームページ
<http://kumage-119.jp>
モバイルサイトにアクセス!





南種子町有機農業推進協議会
(役場総合農政課内)
☎ 26-1111 (内線 311)

2月のハイライト

2月25日(土)、町福祉センターにおいて「オーガニック映画上映会&トークイベント」を開催しました。

上映した映画は『食の安全を守る人々』です。本作は、現在の「食」は大丈夫か?との観点から、農薬の残留規制の緩和措置、ゲノム編集食品の流通などをはじめ、世界の動きに逆行する日本の問題を提起するとともに、海外の有機農業や有機給食の取組み、千葉県・いすみ市の有機米づくりなど、幅広く描かれています。

後半は、本作をプロデュースした元・農林水産大臣の山田正彦氏に「持続可能な次世代へ

私たちにできることは・・・」と題してご講演をいただきました。山田氏は、『有機給食フォーラム』の様子や、全国の自治体へ取組みが広がっている状況を報告、南種子町の取組みにも期待されておりました。

また、一般の種子法の廃止、および種子法の改正については、農家が安価な種子・種苗を確保できる環境が先々脅かされるのではないかと、ひいては国民が安定的に食料供給を受けられるかも危惧され、今後広く知ってもらうことが重要であると伝えられました。

山田氏の貴重な話に、参加者一同、熱心に耳を傾けていました。



日々の中で見つけたORGANIC
を事務局員が発信
Instagram 始めました!



いつまでも元気にこのまちで…

町地域包括支援センターだより

☎ 24) 1660・26) 2035

◆令和4年度 介護予防大会◆

南種子町では、「いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていく」ため、楽しみながら、いきいきと健康づくり・介護予防に取り組んでいます。

2月15日(水)、農業者トレーニングセンターにおいて令和4年度介護予防大会を開催し、種子島医療センターより理学療法士・作業療法士の先生をお迎えして、介護予防(フレイル予防)に関する講話と、運動の実技を行いました。

「フレイル」とは、加齢に伴って、身体や心の働きが衰えてくることで、放っておくと要介護につながる危険があります。このフレイル状態にならないためのお話を、転倒予防に効果的な、イスやタオ

ルを使った自宅でもできる運動を交えて、楽しくわかりやすく教えていただきました。自宅やサロン活動でも取り入れ、フレイル予防に努めていただきたいと思います。



▼4月は統一地方選挙の月です！

鹿児島県議会議員選挙

4月9日（日）午前7時から午後6時まで

南種子町長選挙・南種子町議会議員選挙

4月23日（日）午前7時から午後6時まで

各地区投票所		
投票区	地区	投票会場
第1投票区	上中	中央公民館第一会議室
第2投票区	島間	南種子町自然の家体育館
第3投票区	西之	西之地区公民館
第4投票区	荃永	荃永地区公民館
第5投票区	平山	南種子町立平山小学校体育館
第6投票区	下中	南種子町立花峰小学校体育館
第7投票区	西海	西海地区公民館
第8投票区	長谷	長谷地区公民館

「明るい選挙」の実現でああなたの声を政治に正しく反映させましょう。

■三不運動

- 贈らない
- 求めない
- 受け取らない

政治家が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

また、有権者が求めなくても受け取ってもいけません。

これらに違反すると罰せられます。

県議会議員選挙

●告示 3月31日（金）

●選挙人名簿登録基準日 3月30日（木）

●有権者

平成17年4月10日までに出生した者で、令和4年12月30日以前からの居住者。

※他県へ転出したときは、その時点で選挙権がなくなります。

期日前投票および不在者投票について

期日前投票ができる方

●投票日当日、職務または業務（仕事、家事、学業、冠婚葬祭等）に従事する方。

●右記以外での用事（旅行、レジャー等）で投票所の区域にいない方。

●投票日当日、出産・手術等により歩行困難であると見込まれる方。

不在者投票ができる方

●長期出張等で他市町村に居住している方。

●町外へ転出して間もない方（県

南種子町長・町議会議員選挙

●告示 4月18日（火）

●選挙人名簿登録基準日 4月17日（月）

●有権者

平成17年4月24日までに出生した者で、令和5年1月17日以前からの居住者。

※他市町村へ転出したときは、その時点で選挙権がなくなります。

議選のみ。

期日前投票・不在者投票日時

●県議会議員選挙

・4月1日（土）～8日（土）

●町長選挙および町議会議員選挙

・4月19日（水）～22日（土）

期日前投票場所・時間

・役場研修センター

1階 西側会議室

・午前8時30分～午後8時

問い合わせ先

町選挙管理委員会

☎ 11111（内線210）

令和5年度 女性が
がん検診のお知らせ

町では、左記のとおり女性ががん検診を実施します。

すでに申し込みをいただいた方につきましては、令和5年3月に個別に通知をしております。まだ、申し込みがお済みでない方は、4月6日（木）までに役場くらし保健課健康増進係にお申し込みください。

◆検診日

4月12日（水）
～13日（木）

※受付時間につきましては、お申込みいただいた方に個別で通知いたします。

◎☎ 役場くらし保健課
健康増進係 ☎11111

（内線131）

感電事故防止のお知らせ

九州電力送配電（株）では、毎年3月から5月にかけて、鯉のぼりの掲揚や魚釣りなどによる感電事故防止のための活動を推進しています。

電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは、絶対行わないようにしましょう。万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取るうとせずにお近くの九州電力送配電（株）までご連絡ください。

◎☎ 九州電力送配電株式会社熊毛配電事業所
【無料電話】 ☎0800-777-9452

火葬場使用料改定について

令和5年4月1日か

ら、火葬場使用料が改定されます。現在の火葬場使用料は平成24年4月に改訂されたもので、10年が経過しております。内容は左記のとおりです。町民の皆さまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

区分		区域内に住所を有する者		区域外に住所を有する者	
年齢等区分	単位	改定前	改定後	改定前	改定後
13歳以上	1体	7,000円	10,000円	30,000円	40,000円
13歳未満	1体	3,500円	6,000円	15,000円	24,000円
死産児	1体	3,000円	5,000円	13,000円	20,000円
改葬遺骨	1炉	3,000円	5,000円	13,000円	20,000円
体の一部	1炉	3,000円	5,000円	13,000円	20,000円

◎☎ 中南衛生管理組
☎1457

大学等奨学金返還支援制度について

大学などを卒業後、県内企業に就業するなど、一定の要件を満たした場合に、在学時に借り受けた奨学金の返還を支援する制度を実施しています。

【対象】

○大学など進学予定者
《募集期間》4月～8月
県内の高校に在学する方などで、令和6年4月に大学などに進学予定の方
○県外在住の社会人（Uターン希望者）
《募集期間》随時募集

申請時点で県外に居住および就業して、35歳未満（申請する翌年度4月1日現在）の社会人

◎☎（公財）鹿児島県育英財団 ☎099-286-5244

☎099-286-5214

大学等入学時奨学金制度について

大学などへ進学しようとする高校3年生などに、入学時に必要な入学金および授業料を無利子で貸与する制度を実施しています。本制度には、「一般枠」と「地方創生枠」の2つがあり、「地方創生枠」は、大学など卒業後、3年間継続して鹿児島で就業するなどの一定の要件を満たした場合は、返還義務を免除します。

【対象】

県内の高校に在学する方などで、令和6年4月に大学などに進学予定の方

《募集期間》4月～8月
※書類の提出期限は、在学する学校などにご確認ください。

◎☎（公財）鹿児島県育英財団 ☎099-286-5244

☎099-286-5214



1/23 (月) 九州国立博物館と南種子中学を中継し
オンライン講座を実施



2/23 (木)
研修センターで行われた特別講座「種子島」の様子

九州国立博物館特集展示「種子島」

12月13日から2月12日まで、福岡県にある九州国立博物館で特集展示「種子島」が開催されました。南種子町からも広田遺跡の貝製品のほか宝満宮縁起や下中八幡神社の鰐口などの資料が展示され、約2万6千人の来館があったとのこと。また、特集展示開催後の2月23日(木)に、九州国立博物館の今井涼子主任研究員による、特別講座「種子島」を役場研修センターで開催しました。展示品から分かる種子島の歴史や日本の歴史の中での種子島の位置づけなどについて講演いただき、参加者も興味深く聴講されていました。



九州国立博物館での特集展示「種子島」の様子



地魚を使って「魚のさばき方教室」

1月31日(金)大川小学校で、魚食文化や命の大切さを学ぶことを目的に「魚のさばき方教室」が行なわれました。魚の解体ショーでさばき方を学んだあと、子どもたちは、地元の漁師さんたちの指導を受けながら、種子島包丁を使ってメアジやサバを3枚におろしました。最後は、解体ショーで漁師さんがさばいたタルメを、体験学習で作った「大川の塩」で味付けし、ムニエルにして食べました。



有機農業体験イベント【収穫作業】

1月22日(日)町有機農業推進協議会では、今年度最後となる第3回目の有機農業体験イベントを開催しました。10月に植え付け、12月に管理作業を体験した、宇宙少年団を中心とした町内の子どもたちが、じゃがいもと桜島大根を収穫しました。

自分たちが植え付けした野菜を、家で食べるのを楽しみに、張り切って作業をしていました。



2/24 (金) 松原監督とともに町長へ優勝を報告
右から2人目:長田怜翔さん、3人目:山田真咲さん

県下中学校新人柔道大会

2月18日(土)西原商会サブアリーナにおいて、第47回県下中学校新人柔道大会が開催され、男子60kg級において長田怜翔さん(南種子中1年)、女子48kg級において山田真咲さん(南種子中1年)が、見事優勝を果たしました。1~2年生がエントリーするクラスで、2人とも1年生ながらに健闘し、優勝という素晴らしい成績をおさめました。なお、山田さんにおいては、4月1日(土)に福岡県で開催される九州選抜大会に鹿児島県代表として出場します。



前列左側:
石堂建設ボランティアグループ 石堂和雄さん

道路愛護に関する知事表彰

道路環境美化活動などに功績のあった団体や個人を表彰する、令和4年度道路愛護知事表彰において、本町の「石堂建設ボランティアグループ」が受賞し、2月20日(月)熊毛支庁において伝達式が行われました。

石堂建設ボランティアグループは、平成21年から現在までの13年間、県道西之表南種子線の清掃作業や花壇植栽帯の管理を積極的に実施しており、道路景観の提供に大きく貢献している顕著な団体として表彰されました。



左から2人目:小山倫明さん
3人目:坂口純徳さん

自衛官募集相談員委嘱式

3月7日(火)町長室において、自衛官募集相談員委嘱式が行われました。

委嘱されたのは、坂口純徳さん(平山)と小山倫明さん(上中)のお二人で、小園裕康町長から委嘱状が手渡されました。

お二人には、令和7年3月31日までの2年間、自衛官に興味のある方などの相談員としてご尽力いただきます。



今期操業するモジャコ漁の船長の皆さま

モジャコ漁安全操業祈願祭

2月28日(火)町漁業協同組合本所において、令和5年モジャコ漁安全操業祈願祭が執り行われ、町漁協組合長や船長・乗り子など関係者約50人が参列し、今期の無事故無災害並びに豊漁を祈願しました。あいさつでは甲山博明組合長が、「一昨年前には種子島管内で海難事故が発生しました。3月10日からの操業の安全を心掛けてください。」と述べられ、小園裕康町長は「安心・安全操業に心掛け、モジャコ漁の大漁を期待します。」と激励されました。



前列左から 真田美津代さん、関智広さん、長田新一郎さん、
長田隆幸さん、長田喜代美さん、長田隆志さん

消防活動協力者表彰

3月10日（金）役場研修センターにおいて、消防活動協力者表彰が行われ、熊毛地区消防組合小園裕康副管理者より、感謝状と記念品が贈呈されました。表彰されたのは、昨年12月17日に南種子町平山で発生した建物火災において消防活動に協力した6人で、建物内で倒れていた男性に対し、的確な連絡、迅速な救出、救急処置など連携のとれた活動により、尊い命を救うことができました。これらの行動は、他の模範とするところであり、心から感謝申し上げます。



入隊する柳田彩花さん（左から4人目）

自衛隊入隊者 壮行会

3月7日（火）町長室において、本町から自衛隊へ入隊する方に対し、家族会や防衛省種子島駐在所長などの関係者が参加し、壮行会が行われました。

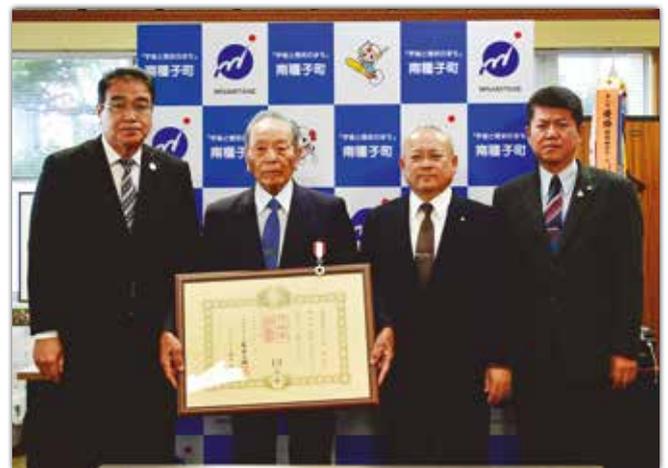
今年度自衛隊に入隊するのは、柳田彩花さん（島間）で、会では小園裕康町長による激励の言葉や、柳田さんによる誓いの言葉が述べられました。

柳田さんのご活躍を心からお祈りいたします。



下中八幡神社お田植祭

3月12日（日）下中八幡神社のお田植祭が行われました。4月に行われる茎永の宝満神社のお田植祭に並び、現在種子島でお田植祭が伝承されているのはこの2ヵ所だけで、宝満神社では赤米のお田植が行われるのに対し、八幡神社では白米のお田植が行なわれます。神社での神事後、森山に隣接する御神田にて、太鼓に合わせて花峰小学校の児童が田植え歌を唄いながらお田植を行いました。子どもたちの元気な田植え歌が、下中の田浦に響きました。



向井康徳氏旭日単光章受賞

このたび、向井康徳氏（平山）が、これまでの地方自治発展に関する功績が認められ、栄えある「旭日単光章」を受章されました。

3月10日（金）、役場で伝達式が行われ、小園裕康町長から向井氏に賞状と勲章が伝達されました。

向井氏は、町議会議員として4期16年在職し、長きにわたり、町の振興に多大な貢献をされました。

栄えある受章、誠におめでとうございます。



南種子中学校卒業式

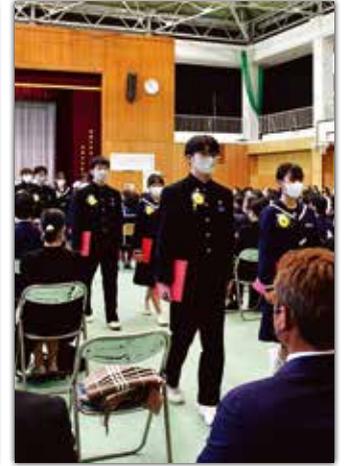
3月14日（火）南種子中学校卒業式が行われ、今年度卒業生45人（男子24人・女子21人）が、3年間慣れ親しんだ学び舎を後にしました。

今年の卒業式は、規模を従来に戻して行なわれ、保護者をはじめ来賓や在校生など多くの参加者が見守るなか、一人一人に卒業証書が手渡され、在校生送ることばや、卒業生別れのことばなどがありました。

式の終了後には卒業生による合唱が行われ、みんなが思い出を胸に刻みました。



卒業生別れのことばを述べる砂坂光さん

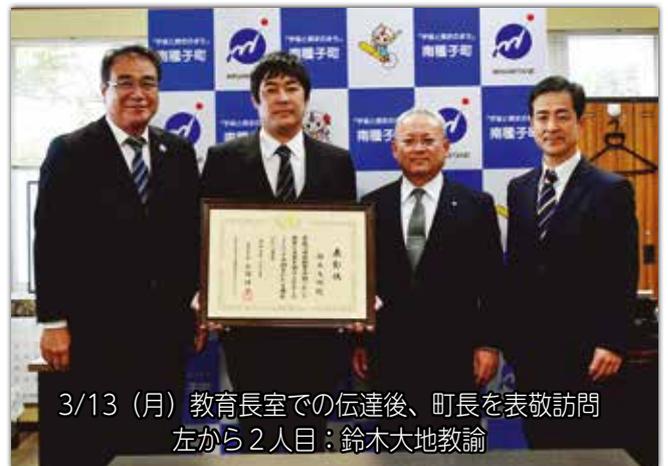


YouTube



下中郷土カルタの解説書を作成

花峰小学校の児童が、毎日、朝の活動で暗唱している下中郷土カルタは、平成3年から4年間校長として勤められた牟田島孝男先生が、地域の歴史や文化、芸能などについて、地域の方から聞いたり調べたりしながら作られたものです。30年以上前に作られたこのカルタの意味を、新しく赴任した先生や今の子どもたちにもっと深く知ってもらいたいとの思いから、現校長の鬼塚秀樹先生が解説書を作られました。この解説書を基に、これからも花峰小の児童たちに受け継がれていきます。



3/13（月）教育長室での伝達後、町長を表敬訪問
左から2人目：鈴木大地教諭

文部科学大臣優秀教職員表彰

島間小学校の鈴木大地教諭が、今年度、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。

鈴木教諭は、これまで、体育科の研究を自らのテーマとして掲げ、豊富なアイデアを体育指導の充実に生かし、児童の体力・運動能力向上に大きく寄与しています。昨年度は、自身の体育に関する取組を論文としてまとめ、熊毛地区教育論文集に掲載されるなど、体育理論と授業実践を結び付けた優れた取り組みが全国においても高く評価され、受賞したものです。

南種子中学校



島内公立高等学校授業交流

2月10日(木)に、種子島高等学校と種子島中央高等学校から先生方を招き、2年生を対象に「島内公立高校授業交流」を実施しました。生徒は、各高校の特色について説明を聞き、その後、種子島中央高等学校の普通科と情報処理科および種子島高等学校の電気科と生物生産科からそれぞれ一つずつ選択して、実際に授業を体験しました。生徒はそれぞれの授業でしっかりと説明を聞き、積極的に授業を受けていました。自分の進路や進学校について深く考えるよい機会になりました。

わたしたちのインギー鶏

「グランプリ」受賞!

2月26日(日)に3年ぶりのインギー鶏品評会が開催されました。選任の審査員の審査と合わせて、来場された皆さんの投票も行われ、その結果、花峰小学校で飼育しているインギー鶏のオスが「グランプリ」!メスが「準グランプリ」に輝きました。ポリウム感に富んだ体格、鮮赤色の大きなトサカから感じられる品位、赤褐色の毛色、細く縮れて垂れ下がった尾羽、淡い黄色でけづめがある脚部などのインギー鶏の様々な特徴を総合的に判断しての審査結果でした。毎日交代でみなでお世話をしている子どもたちもこの結果には大喜びでした。おめでとう!わたしたちのインギー鶏!



花峰小学校

そったく

啄

思い出を紡いだ一日・お別れ遠足

3月3日(金)に、「卒業生・留学生を送る会」と「お別れ遠足」がありました。1校時に「卒業生・留学生を送る会」を体育館で行い、各学年の発表や手作りのプレゼントなどで卒業生、留学生へ感謝と激励の気持ちを伝えました。その後、「お別れ遠足」で宇宙センターの広場まで徒歩で移動しました。子どもたちは、全体でのレクリエーションをしたり、異学年交えて自由に遊んだり、一緒にお弁当を食べたりしながら、卒業生や留学生の友達との思い出を一つ一つ紡いでいくように、また、時間を惜しむように過ごしていたようでした。



荃南小学校

啐

教育のひろば

セイギとギセイは表裏一体

大川小学校六年 宇野 修司

僕が座右の銘としたい言葉は「セイギセイギセイギセイギ、その中にはたくさんギセイ」という、セカイノオワリというグループの楽曲の一節である。僕は、この一節がとても心に残った。

小学校高学年にもなると、自分が正論だと思つことを周りに主張し、押し通そうとする人が出てくることもある。それはそのことが正しいと思つているからであつて、違う観点からみると、他にも正論が存在することを意識していないからである。自分の主張を押し通そうとすることが、その人にとってはセイギ(正義)であつても、他者にとつ

てはギセイ(犠牲)となることもあるのだ。

以前のことだ。友達に何か言つてきたとき、僕はそれに対して正論で反論した。するとその友達は何も言えなくなり、言葉ではなく暴力をふるつてきた。僕が正しいと思つて発した言葉のせいで、相手を傷つけるときは、こんな場面が多いのかもしれない。自分では正しいと思つていても、それは僕の側からの判断であつて、そのことを僕が主張したところで相手が受け入れてくれなければ、意味のないことだ。相手を追い詰めるだけなのだ。

以前の僕は、口論じみたことをよくしていた。そして自分が正しいと思うことを主張し相手に対抗しようとしていた。

しかしこの曲に出会い、歌を知つてから「僕の正義が相手を傷つけてしまつていたのでないか」と思つようになつた。

今でも「ここだけはゆずれない」ということがある。でも僕は、セイギ(正義)を悪者扱いするわけではないが、僕の正義を押し通すことで、誰かが不快な思いをし、結果としてギセイ(犠牲)になることもあるかもしれないからだ。

よくテレビやインターネットなどで「これが正しい、これが正論」などのように報じられることがあるが、僕は果たしてそうなのかなと考えるようになってる。

多くの人に理解されたり共感されたりする主張というものもあるが、一部にはそうではない考

え方や受け止め方をする人もいるはずだ。その一部の人たちがギセイ(犠牲)になるのに、大多数の人だけに受け入れられる主張がそのまま通るのは、おかしいと思う。

だから僕は、どんな情報でも客観的に見るように努めたり、他の観点からも考えていくようにしたりしていきたい。そのためには、いろいろなものの考え方やとらえ方を知るようになっていきたい。

「セイギセイギセイギセイギ、その中には、たくさんギセイ」この一節をいつも頭に入れて、ぼくは、いろいろな人の立場を尊重しながら中学生を送りたい、と思つている。

宇宙センターニュース

宇宙科学技術館 ☎ 9244
(内容は3月13日現在)

打上げ迫る!

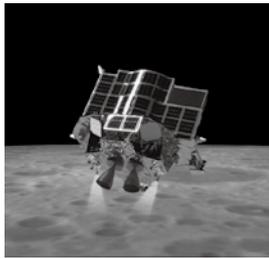
小型月着陸実証機「SLIM」

X線分光撮像衛星「XRISM」

今年度はいよいよ小型月着陸実証機「SLIM」(スリム)、X線分光撮像衛星「XRISM」(クリズム)がH-IIAロケット47号機で打ち上げられます。「SLIM」は、将来の月や太陽系惑星の探査に必要なピンポイント着陸の技術と、小型で軽量の探査機の実現を目指す月面探査機です。この「SLIM」による技術実証で、今後の惑星探査は、従来の「降りやすいところに降りる」探査ではなく、

「降りたいところに降りる」探査へと非常に大きな転換を果たすこととなります。

そしてH-IIAロケット47号機に相乗りするのが、「XRISM」です。宇宙科学のフロンティアを拓くあらたな国際X線観測計画としてNASAやESAをはじめとした関係機関と密接に協力しながら、開発を進めてきました。星や銀河、そしてその間を吹き渡る高温ガス「プラズマ」に含まれる元素やその速さを測ることで、星や銀河、銀河の集団がつくる構造の成り立ちをこれまでにない詳しくさで明らかにします。



月面へ着陸する「SLIM」CG

イベント開催情報

「はやぶさ2」帰還カプセル&リュウグウ

サンプル展示!

宇宙科学技術館にて、はやぶさ2帰還カプセル展示&リュウグウサンプル展示を行います。合わせて、はやぶさ2実物大模型の展示、さらに、はやぶさ2のプロジェクトマネージャーによる講演会も実施いたします。

【展示期間】

4月2日(日)～6日(木)

※3日(月)は臨時開館します。

【講演日時】各回45分

4月2日(日)

①9時30分～ ②12時～

③14時20分～

4月3日(月)

①9時30分～ ②12時～

講演会は、先着順の事前予約制です。ご予約・お問い合わせは、宇宙科学技術館(☎9244)まで。なお、イベントの詳細は、HPやツイッターでもご確認いただけます。



宇宙センター HP



宇宙センター Twitter

「はやぶさ2」は、人類の起源の探査などを目的とし、2014

年12月3日13時22分4秒に種子島宇宙センターから打ち上げられ、2018年6月に小惑星「リュウグウ」へ到着しました。



「はやぶさ2」再突入時に撮影された地球

2019年に2回のタッチダウンによってサンプルを回収し、2020年12月6日に無事に地球にサンプルが入ったカプセルを届けました。カプセルは、採取した約5.6kgの貴重なサンプルをしっかり守ってくれました。



「はやぶさ2」と小惑星「リュウグウ」

このカプセルおよび貴重なリュウグウのサンプルの一部を多くの方にご覧いただきたいと思います。皆さまのお越しをお待ちしております!

健康 ひろば



公立種子島病院
☎1230

血液透析の仕組み

公立種子島病院

臨床工学技士 桑畑 崇

血液透析の仕組みについて説明します。

◆ダイアライザーとは？（図1）

ダイアライザーのことを「人工腎臓」と言います。ダイアライザーの中は細いストロー状の糸（中空糸）が3千から1万5千本入っています。このストロー状の糸の中を血液が、外側を透析液が流れます。当院で行われている血液透析をHD（Hemo Dialysis）と呼ばれ、「拡散」を利用して老廃物や余分な水分を除去します。

◆拡散とは？

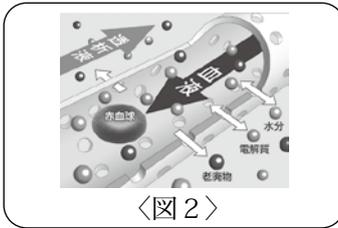
お茶のティーパックをイメージします。ティーパックをお湯につける

と徐々にお茶の成分がお湯に染み出してきて味が濃くなっていきます。これは濃度の濃いお茶の成分が濃度の薄いお湯の方に移動しているからです。水溶液中の物質は、濃度の濃い方から薄い方へ移動し、均一な濃度になろうとする性質があります。この現象を拡散と言います。

透析患者様の多くは、自分で排尿をすることができません。排尿ができないと体の老廃物やカリウムが体中に溜まってきます。そこで血液透析が必要になります。血液が通る中空糸には非常に小さい孔が空いています。血液中に溜まり、血液中の濃度が高い老廃物やカリウムが薄い方へ移動し、透析液と一緒に廃液され、濃度が等しくなるようになります。（図2）



〈図1 ダイアライザー〉



〈図2〉

【4月の診療体制】 火曜日の整形外科の受診を希望される方は、必ず来院前に電話でのお問い合わせをお願いします。

診療時間	診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 9時～12時 受付 7時30分～11時	小児科		鹿大派遣医師	徳永	(野田)	徳永 鹿大派遣医師
	内科	藤原	徳永 (野田)	徳永 (野田)	藤原 (野田)	徳永 (野田) 藤原ペイン外来
	眼科・耳鼻咽喉科・消化器内科	鹿大 眼科	3日～4日 24日～25日	○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	消化器内科 カメラ検査
	整形外科 リウマチ科		○毎週 整形医師		中島 6日・20日	
午後 14時～17時 受付 8時30分～16時	小児科	徳永	徳永	(野田)	徳永	鹿大派遣医師 徳永 (循環器・発達・その他)
	内科	藤原 (野田)	鹿大派遣医師 (野田)	藤原 (野田)	藤原 (野田)	藤原
	眼科・耳鼻咽喉科・消化器内科	鹿大 眼科	3日～4日 24日～25日	○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	消化器内科 カメラ検査
	整形外科 リウマチ科				中島 6日・20日	

※野田先生の診療日：10日(月)午後～14日(金)午前、24日(月)午後～28日(金)午前

※4月2日(日)は当番医

ジュニア学芸員講座「古代の調理法で焼き芋を作ろう！」

今年度最後のジュニア学芸員講座が、2月25日（土）に広田遺跡ミュージアムで行われ、受講生は、古代の調理法で焼き芋づくりを体験しました。

この活動は、日本最古の石蒸し料理の跡として有名な国史跡横峯遺跡の礫群を再現した古代体験です。広田遺跡語り部の会の皆さまを講師に、まず、砂浜に浅い穴を掘り、続いて穴の中にサンゴ石を敷き詰め、その上で砂浜に流れ着いた漂流木を焚き、石を熱しました。次に、焼けた石の上にシャニンの葉を敷き、安納芋を並べ、さらにシャニンの葉を被せた後に、砂を薄くかけて埋めました。その上で焚火をすること40分ほどで、ホクホクの焼き芋ができあがりしました。

その他にも、茶の葉やグミの



▲古代蒸し焼き体験

古代の蒸し焼き料理法で焼いた安納芋▶



葉を使った昔ながらのお茶を飲み、海水を焚いて塩作りなども体験しました。子ども達は、蒸し焼きされた安納芋に舌鼓をうち、「日本最古の調理法でつくった芋がとってもおいしくてびっくりした。」などと感想を述べていました。体験が終わった後は、修了式が行われ、広田遺跡ミュージアムの濱田館長から、ジュニア学芸員認定証の授与が行われました。

ぴり協社
だより

南種子町社会福祉協議会 ☎1703

南種子町介護保険サービス事業
推進協議会『令和4年度施設部
会研修会』を開催しました

2月22日（水）に令和4年度施設部会の研修会を芙蓉苑施設内に「机上訓練 災害編」と題し、芙蓉苑の大山英之氏に研修を進めていただき実施しました。研修内容は、芙蓉苑の施設長、職員による、鹿児島県地震被害想定をベースに施設での大規模地震の発生を想定し施設が被災した際の初動対応のシミュレーションを行いました。「安全確認担当」「サービス担当」「備蓄・施設担当」「救出・救護担当」「ダミー機関（行政、消防など）」にそれぞれ分かれ、想

定される事例に基づきながら机上訓練を行いました。当日は南種子町内の介護職員や関連職員の方々が参加し、各テーブルを回りながら一連の訓練の流れを勉強されました。

「いざ、災害発生時に慌てないようにこのような訓練は必要だね」という声がたくさん聞かれました。



〈机上訓練の様子〉



町立図書館だより

毎月23日は「こどもとこっしよに読書の日」

☎266690



★新年度スタート！

新年度が始まりました。新生活の環境が整ったなら、町立図書館へ来てみませんか？

「利用者登録」をしてカードをつくれれば、すぐに本を借りることができます。利用する方の本人確認書類（免許証や保険証）をお持ちの上で、図書館へお越しください。

宇宙留学生や家族留学の方、お仕事で短期滞在されている方も利用できます。

町立図書館は、町役場のすぐ近くにありま。ぜひお越しください。



★「おはなし子ども会」

読み聞かせボランティア募集

おはなし子ども会は、南種子町の読み聞かせボランティアグループです。

図書館でのおはなしの時間や町内の小学校を訪問して、読み聞かせを行っています。

経験や年齢は問わず、家族留学や引越して南種子町に来られた方もメンバーとして活動しています。少しでも興味のある方は、お気軽に図書館職員にお声かけください。



年金だより

南種子町福祉事務所 ☎261111



今年度の保険料は？

令和5年度の国民年金保険料は月額16520円となっています。ただし、6カ月や1年もしくは2年分の前納、口座振替などによる前納で、保険料が割引かれる制度もありますので、ご活用ください。

学生納付特例

学生の方で納付が困難な場合、申請することにより、納付の特例猶予を受けることができます。（学生証・在学証明書が必要です）

昨年申請された方も毎年申請が必要になりますのでご注意ください。なお、一般免除の申請については、7月からの受付となります。

国民年金産前産後免除

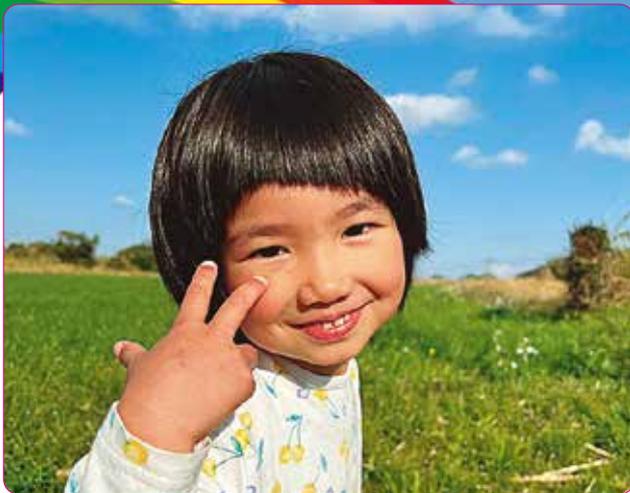
平成31年2月1日以降に出産された国民年金第一号被保険者の方は最大6カ月間国民年金保険料が免除されます。出産予定日の6カ月前から申請することができます。免除期間については単胎、多胎で異なります。

●単胎の場合、出産前1カ月と出産月1カ月・出産月後2カ月の4カ月間

●多胎の場合、出産前3カ月と出産月1カ月・出産月後2カ月の6カ月間

産前産後免除を受けても将来の年金受給額は減りません。また、既に該当期間の保険料を納付されている場合には、該当月分の保険料を後日返還します。

わが家のアイドル



ふるいち さな
古市 紗菜ちゃん

平成31年2月12日生まれ
雄一郎さん・玲奈さんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

粘土や工作が好きな紗菜。世話焼きで、まだ歩けない妹を抱っこしてくれるね。変顔で笑わせてくれたりするおかげで毎日が楽しいよ。これからのものびのび元気に、はじける笑顔を見せてね☆プリキュア目指して頑張るぞー！



おおかわ しゅんや
大川 瞬也くん

平成31年3月5日生まれ
澄也さん・鮎美さんの男の子（上中）

ご家族からひとこと

いつも元気に走り回る大川家の末っ子しゅんぼー。トミカ大好きウンボ大好き。やんちゃなところもあるけどとっても優しいしゅんぼー。これからも3人のお姉ちゃんたちと、仲良くすくすく成長してね。

悠久の時

種子島宝満神社の御田植祭

毎年、4月3日は、熊毛郡で唯一の国の重要無形民俗文化財である「種子島宝満神社の御田植祭」が茎永で行われます。

この行事は、日本の最南端の御田植祭で、全国で3か所のみ伝統的に伝わる赤米を御神米とすることで全国的に知られています。

当日は、まず、神田に隣接した御田の森と呼ばれる小高い山で赤米の苗などを供えるの祈祷があり、苗が授けられます。次いでオセマチと呼ばれる神田での田植えとなり、田植歌と太鼓に合わせて厳かに行われます。田植えが終わると、神田に隣接した舟田と

（南種子町の行事）
令和5年度は、南種子町の行事を紹介します。

呼ばれる三角形の田で、氏子の中の夫婦一組が両手に赤米の苗をもって御田植舞を奉納した後、手にした苗を舟田に植えます。

最後に直会があり、前年に収穫された赤米の握り飯などが振る舞われます。直会で供されたものを食べると、1年間無病息災に過ごすとされています。



太鼓と田植歌にあわせて赤米の御田植

4月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所	日	曜日	行事名	時間・場所
3	月	種子島宝満神社の御田植祭	9:00~ 荃永地区	12	水	女性がん検診(13日まで)	8:00~ 福祉センター生きがい活動室
6	木	小・中学校入学式	各小中学校	15	土	青少年育成の日	
9	日	鹿児島県議会議員選挙		16	日	家庭の日	
		マイナンバーカード臨時窓口	8:30~12:00 役場総務課戸籍住民係	23	日	南種子町長・南種子町議会議員選挙	

■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
2	公立種子島病院	南種子町	26-1230
9	種子島医療センター	西之表市	22-0960
16	中種子クリニック	中種子町	27-3222
23	百合砂診療所	西之表市	28-3901
29	種子島医療センター	西之表市	22-0960
30	種子島医療センター	西之表市	22-0960

■日曜営業スタンド当番店

日	当番店
2	(有)和人組 南種子給油センター
9	種子島石油(株) 南種子給油所
16	(有)船川石油店 上中給油所
23	(有)永松産業 南種子給油所
30	(有)和人組 南種子給油センター

※営業時間は午前8時~午後6時

5月1日(月)は
軽自動車税
・介護保険料第1期
・後期高齢者医療保険料
第1期
の納付期限です。
納期内納税に
心掛けましょう!

町民のうごき

(2月28日まで届出分)

おくやみ

(氏名)	(年齢)	(地区)
岩坪 幸子	84	上中
小坂 政敏	89	西之
古市 博美	82	長谷
濱田 訃	88	西之
立石 順一郎	88	西海
小脇 留次郎	94	西之

◆令和6年歌会始のお題

および詠進歌の進達要領に

ついて

令和6年歌会始のお題は「和」と定められました。詠進要領など、詳しくは宮内庁ホームページでご確認ください。
(<https://www.kunatcho.go.jp/event/eishin.html>)



香典返し

(2月28日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。

ありがとうございます。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)

高田 安則	(妻・ミツル)
岩坪 幸樹	(母・幸子)
立石 政藤	(母・チサ)
濱田 春一郎	(父・訃)
古市 久子	(夫・博美)
峰山 智文	(父・祝文)



人の動き 2月28日現在

総人口(人)	5,340 (- 8)
男(人)	2,671 (- 8)
女(人)	2,669 (± 0)
世帯数(戸)	2,904 (- 2)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
2月	0件	23件
累計	0件	56件

※累計は令和5年1月から

交通事故発生状況 3月15日現在

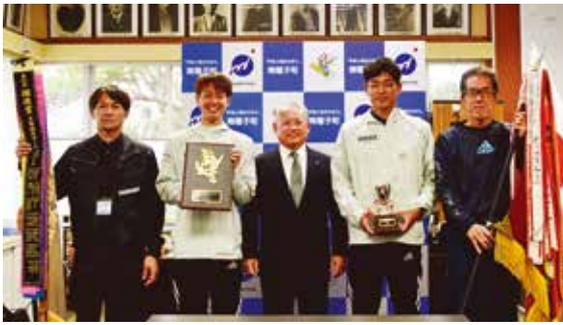
	発生	死者	傷者
南種子町	2(+ 2)	0(± 0)	2(+ 2)
中種子町	0(± 0)	0(± 0)	0(± 0)
西之表市	0(- 1)	0(± 0)	0(- 1)
計	2(+ 1)	0(± 0)	2(+ 1)

()は昨年比

第70回県下一周駅伝競走大会の結果について

2月18日(土)から2月22日(水)の5日間わたり鹿児島県内で熱い戦いが展開された、第70回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会では、熊毛チームは総合9位となりCクラス優勝(36年ぶり)と、前回の記録から44分22秒短縮し、躍進賞を受賞しました。大会3日目には、南種子中学校卒業生の鹿児島城西高校3年佐久間大河さんが第6区で区間賞を獲得。また、本町出身の古市翔南さん、富永大喜さん、川元翼さんが力走し、Cクラス優勝に大きく貢献し

ました。今後のますますのご活躍を祈念いたします。



3/7(火)町長へ結果を報告
写真左から総務(河東昭寛さん)
選手(古市翔南さん)、監督(古市利秋さん)
マネージャー(小脇健作さん)



令和4酒造年度 鹿児島県本格焼酎鑑評会

優等賞受賞

南泉

上妻酒造株式会社
中之上2480 TEL 26-0012

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ
一人でも早急に無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎 給付金について

無料電話相談

和解金受領済み: 1,490件以上 (2023.2月現在)

対象者 昭和16年7月2日~
昭和63年1月27日生まれ
※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金 50万円~
3,600万円
※病態に応じて給付等の内容が異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料
成功報酬制
※訴訟実費別途

完全予約制 ☎ 0120-013-621
(ご予約受付時間) 日 9:00~18:00

弁護士法人 弁護士 藤野 一(あいち) ことひら | 東京弁護士会所属 登録番号35029
プレシャス総合法律会計事務所
東京都新宿区西船4-3 棟屋ビル6-A 【営業時間】平日 9:00~18:00
☐TEL 03-5363-6333 ☐E-mail: info@precious-law.jp
☐FAX 03-5363-6334 ☐https://precious-law.jp/

日高社会保険労務士事務所
社会保険労務士 日高泰治
住所: 鹿児島市住吉町2-15-202
連絡先: 090-4987-6813
mail: taiji.nlb2020@gmail.com
ホームページありません📧

お知らせ、働き方、働きがいを見つけるお手伝い、社会保険労務士始めました。

労災保険・雇用保険の手続き、大事な年金の相談等お任せください。
お役に立てると思います。

南種子、優先して行きます！
種子島弁、しゃべれます！

「わたし、西之野大野の出身なので！」(笑)